



国営ひたち海浜公園にヤマザクラの苗木を寄贈

■ 問合せ先/ヤマザクラ課 (☎58-5111・75-3111代表)

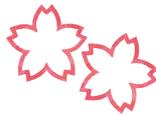
2月17日、国営ひたち海浜公園へのヤマザクラの苗木の贈呈式が行われ、大塚市長から高村幸夫国営常陸海浜公園事務所長へ目録が手渡されました。

国営ひたち海浜公園では、新たに園内の一部を開園するための準備が進められています。

当該区域はヤマザクラが多く自生していることから、その特性を活かした整備が計画されており、今回の苗木の寄贈となりました。

寄贈した苗木は、市内の小学生が授業の一環で大切に育てた苗木ですので、お近くにお出かけの際はぜひお立ち寄りいただき、寄贈された苗木をご覧ください（駐車料及び入園料がかかります。）。

今後は、観光や教育の面で相互に連携を図りながら、寄贈した苗木を活用していく予定です。



ヤマザクラの種をまく児童たち▼



▲大塚市長から目録を手渡される高村所長（左）

～以下、国営ひたち海浜公園 広報物より抜粋～

国営ひたち海浜公園の北側に位置する樹林エリアは、マツやヤマザクラの樹林に、沢田湧水や貴重な動植物が残る大きな森。自然の美しさや生き物との出会いを楽しむ場として計画されています。今回はその一部、「森の広場」周辺が3/28にOPENします。

森の広場を整備する際、既存の樹林植生を活かし、数種のサクラの苗を補植する事としました。その際に使用した苗のうち、ヤマザクラについては茨城県桜川市にご提供頂きました。

ヤマザクラとは、古来より里山に自生している野生種の一つで、国営ひたち海浜公園にも多く自生しています。

観賞用として人為的に作られたソメイヨシノなどの栽培品種とは異なり、一本ごとに遺伝子が異なるという特徴を有しています。

花の大きさや色、形、開花時期や開花期間がそれぞれ異なり、春になると奥ゆかしい、幻想的な景色を作り出します。

遺伝子の異なるサクラ達、どんな花をつけるでしょうか。それぞれの個性を探して楽しんでいただけたらと思います。今後の成長を暖かく見守って下さい。



令和7年

無料法律相談会 開催 3月30日(日)

初回無料・完全予約制です



弁護士法人
萩原総合法律事務所
筑西市乙828番3 SATOHビル2階
(JR水戸線下館駅南口徒歩1分)

ご予約はこちらから

☎0296-48-8875

※初回の方限定とさせていただきます。
※事情によりお断りさせていただくこともございます。

茨城県弁護士会所属弁護士 弁護士 萩原慎二 / 平久真 / 藤井宏治 / 風見美瑠 / 岩間和貴 / 和賀京介

